

はじめに

この「とりあえずの接し方」ノートは、名前の通り、突然お子さんを預けざるを得ないようなシーンを想定して作りました。

災害や事故、ご家族の緊急事態でお子さんを預けなければならない時、しかもそれが初めての利用となる場合、まず第一に、的確かつ速やかにお子さんを理解してもらわなければなりません。

そのためには、普段から必要情報を整理し、お子さんと接する時のちょっとした配慮や「コツ」なども伝えられるようにしておくことが大切です。

このノートは、就学前から社会生活移行までの主に学齢期を対象とし、関係機関の求めに応じてファイルから情報を取り出せるようになっています。

また、新規の事業所のサービス利用や相談などにも充分対応できる内容ですので、ぜひご活用ください。

活用にあたって

- * 「共通」についてはすべて記入し、その他、日常生活、コミュニケーション、特性の項目については障害の状態に応じて書式を選んで記入してください。
- * 学齢期は子どもの状態が変わってきますので、状態が変わった時にはすでに記入した内容に加筆してください。著しく変わった場合は同じページを新たに加えてください。
- * すでに安心ノートを記入している場合や個別の教育支援計画等の記録がある場合は、このノートに添付して活用して頂いても良いです。また、写真や診察券等のコピーを活用して頂くと、より充実した内容になると思います。
- * 特に伝えたい箇所は、色のラインマーカーなどをつけるとより理解が深まると思います。
- * 実際の相談やサービス利用にあたっては、必要情報が異なります。このノートの全ての内容を提出するのではなく、各自で内容を選択して活用するようにしてください。
- * このノートは個人情報です。取り扱いについては、関係各機関にも充分配慮するように



いざという時、最愛のお子さんが、いつでもどこでも誰とでも、安心して過ごすことができるように…。それがこのノートの願いです。

基本プロフィール

(1) 基本情報

ふりがな 氏名	よこはま あらた 横浜 新	ニックネーム 〇〇〇	性別	男	
生年月日	平成 10 年 10 月 17 日		血液型	B	
現在の 在籍先	横浜市立 〇 〇 小学校				
保護者名	横浜 元				
住所	〒〇〇〇—〇〇〇〇 横浜市中区本牧町2丁目 横浜市中区本牧原 (平成24.5.1) TEL. 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇		訂正・加筆した場合は、新たに年月日を記入します。		
障害名	〇〇〇〇	障害の区分	有 () ・無		
手帳の有無	有	種	級	無	
	・身体障害者手帳	A1	A2	B1	B2
	・愛の手帳	1級	2級	3級	
家族構成	氏名	続柄	氏名	続柄	
	横浜 元	父			
	小百合	母			
	一郎	兄			
	重雄	弟			

同居している家族を記入します

(2) 緊急時の対応情報

緊急時の連絡先			
氏名 1	横浜 元	続柄 父	電話番号 ・自宅 045-0000-0000 ・勤務先 03-0000-0000 携帯番号 090-0000-0000
氏名 2	〇〇〇〇	続柄 祖父	電話番号 ・自宅 045-0000-0000 ・勤務先 携帯番号
通院・搬送が必要な場合の連絡先			
通院先	名称 〇〇病院 小児科 カルテ番号 〇〇〇〇 電話番号 045-0000-0000 在宅医がある場合 ()	搬送先	名称 〇〇病院 神経内科 カルテ番号 〇〇〇〇 電話番号 045-0000-0000
※健康保険証、重度障害者医療証、病院の診察券などのコピーを取り、ファイルにつけてください。			

(3) 災害時の対応

災害時の連絡方法	メールアドレス 伝言ダイヤル 〇〇〇〇〇 その他の方法	加入している場合は記入します
避難中や避難場所で予測される状態	広域避難場所 (〇〇〇〇〇) ・初めての場所が苦手です ・室温が高いと体調を崩すため、涼しい場所で過ごす方が良い ・大勢の人がいるところや騒音が多いとパニックを起こすので、できるだけ静かな場所が良い	情緒面、行動面、生活面などで予測される様子や配慮内容を記入します

(4) 事故（物損）の対応

学校及び個人で加入している保険をすべて記入します

加入している保険の名称	連絡先
〇〇〇〇保険 保険番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇号	〇〇〇〇〇保険事務所

(5) 生育歴

出生病院・場所	〇〇〇〇医院 横浜市中区本牧町		
出生の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・正常分娩 ・帝王切開 ・早産（ 〇 月） ・吸引分娩 ・鉗子分娩 ・逆子 ・本人の問題（ 〇 ） 	出生体重	〇〇〇 g
成長の様子	首のすわり4ヶ月頃、喃語8ヶ月頃、つかまり立ち10ヶ月、独歩1歳3ヶ月、初語1歳7ヶ月		
検診などの記録	障害の気づきの検診	検診日と場所 〇〇病院（生後〇〇ヶ月頃）または 〇〇地域療育センター（平成〇年〇月〇日）など	
	障害に関して通院したきっかけ	言葉を話すことが遅く感じた。保健所より紹介される	

該当する箇所に〇をしてください

特記事項あれば記入します

母子手帳を参照し、必要に応じてコピー・添付してください

(6) 既往歴

インフルエンザ、風邪は除外します

今までにかかった主な病気・感染症・入院の状況		
年月日 (歳)	病名	その時の様子
平成12年1月11日 2 歳	肺炎	〇〇病院に1週間入院
平成15年2月1日 5 歳	ノロウィルス	〇〇病院に通院

1. 医療や健康のプロフィール

(1) 医療情報

病院名 (電話番号)	〇〇病院 〇〇〇-〇〇〇 〇	科名	リハ科	通院間隔	年1回	主治医	〇〇Dr.
病院名 (電話番号)	〇〇病院 〇〇〇-〇〇〇 〇	科名	遺伝科	通院間隔	年2回	主治医	〇〇Dr.
病院名 (電話番号)	〇〇病院 〇〇〇-〇〇〇 〇	科名	神経内科	通院間隔	1/3ヶ月	主治医	〇〇Dr.
病院名 (電話番号)		科名		通院間隔		主治医	
病院名 (電話番号)		科名		通院間隔		主治医	

(2) 健康情報

平熱	35.8 ° C	要配慮の体温と具体的対応	37.6° C 以上になったらすぐにクーリングする。元気がない場合は通院する。	
服薬	薬の名前・一日での回数・時間帯	もらっている病院	飲ませ方などの配慮事項	
	デパケン1日2回（朝 夕）	〇〇病院	コップにぬるま湯で溶かして飲ませる	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> 抗けいれん剤、入眠剤、下剤など服用している内容をすべて記入します。 </div>				

※薬の処方箋(お薬手帳)のコピーをファイルにつけてください。

共通 5

けいれん 発作	脳波 ・異常なし ・異常あり (有 無)		
	初めての 発作	(3 歳 5 か月) その時の様子 発熱していたが、突然手足をぴくつかせる。 1分位でおさまる。	
	発作の状態	眼球が左にいき、手足のぴくつきがある。	
	発作の頻度 時間と対応	週2～3回ある。1回の発作時間は2～3分。 5分以上はダイアップ使用。	
	救急搬送が 必要な状態	10分以上止まらなくチアノーゼが出た時は、 救急車で主治医の病院へ搬送。	
これまで 受けた 予防接種	予防接種の種類	接種した病院名・保健所など	特記事項
	BCG	〇〇小児科	7歳の時。 嫌がったが受ける ことができた。

これまで受けた内容を、具体的に記入します。
 (ポリオ、麻疹、風疹、日本脳炎など)
 受けていない場合は「これまでなし」と記入します。

共通 6

喘息・アレルギー	有	<ul style="list-style-type: none"> ・喘息を起こす原因 (台風が近づくと 起こしやすい。) ・喘息発作時の様子と対応 呼吸が荒くなったら、薬液注入器を使用する。
	無	
	有	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーを起こす原因 卵・小麦・大豆・ピーナツ・そば・ハウスダスト その他 (・アレルギーが出た時の様子と対応
	無	<p>原因が当てはまる場合は 〇をつけます</p>
日常的に必要な医療的ケア	有	<ul style="list-style-type: none"> ・経管栄養 ・エアウェイ ・酸素使用、調整 ・アンビューバック使用 ・その他 (
	無	<ul style="list-style-type: none"> ・胃ろう ・導尿 ・人工呼吸器 ・腸ろう ・薬液吸入 ・口腔、鼻腔からの吸引 ・気管カニューレ内の吸引 <p>日常に対応している内容に〇を付けます。 夜間などに一時的に使用する場合は、(夜間のみ) などと加えます</p>
視覚に関すること	有	<ul style="list-style-type: none"> ・全盲 ・弱視 ・視力 (右 0.01 左 0.03) ・疾病 (
	無	<ul style="list-style-type: none"> ・光覚程度 ・白杖の使用 (有 ・ 無) ・メガネの使用 (有 ・ 無) <p>気をつけること *本人からの伝え方についてはコミュニケーションを参照</p> <p>視覚に関して日常的に気を付けていることがあれば、配慮事項として記入します。</p>
聴覚に関すること	有	<ul style="list-style-type: none"> ・難聴 (右 左 両耳) ・聴力 (右 90 dB 左 70 dB) ・疾病 (特になし)
	無	<ul style="list-style-type: none"> ・補聴器の使用 (有 ・ 無) <p>気をつけること *本人からの伝え方についてはコミュニケーションを参照</p> <p>聴覚に関して日常的に気を付けていることがあれば、配慮事項として記入します。</p>

共通 7

2. 生活リズム（日中活動と起床・睡眠）と夜間の対応

	月	火	水	木	金	土	日
起床時間	6:50	→				7:30	7:40
日中活動	学校	→				自宅で過ごす	公園で遊ぶ
放課後の過ごし方	自宅ビデオを見て過ごす	はまっこ	居場所づくり	自宅散歩など	居場所づくり	買い物に行くなど	自宅ゲームをして遊ぶ
就寝時間	9:30	→				10:00	9:40

就寝の仕方と気をつけること

- 暗くすると怖がるので常夜灯をつけておく
- 一人で静かにしておく
- 右向きの姿勢をとらせる

夜間の対応で気をつけること

共通 8

3. 就学前の療育・通学情報

通っていた、通っている場所・学校	通っていた、通っている期間
〇〇訓練会	平成 〇〇 年 〇〇 月 ~ 平成 〇〇 年 〇〇 月
〇〇幼稚園	平成 〇〇 年 〇〇 月 ~ 平成 〇〇 年 〇〇 月
〇〇地域療育センター (外来 1/週)	平成 〇〇 年 〇〇 月 ~ 平成 〇〇 年 〇〇 月
〇〇小学校	平成 〇〇 年 〇〇 月 ~ 平成 〇〇 年 〇〇 月
〇〇特別支援学校 中学部	平成 〇〇 年 〇〇 月 ~ 平成 年 月
	平成 年 月 ~ 平成 年 月
	平成 年 月 ~ 平成 年 月

4. サービス利用情報

サービス利用の内容	利用事業所・場所	期間・日数
一時ケア	〇〇事業所 室内で過ごす	月2~3回、 5歳ごろから利用
ホームヘルパー 入浴	〇〇事業所 自宅にて	週1回 水曜日 15歳より利用
ガイドボランティア 登下校の送迎	〇〇事業所へ申請・登録 自宅からバスポイントまで	週1~2回 7歳より利用

--	--	--

共通 9

6. 日常生活

食 事	① 食事の方法
	<input checked="" type="radio"/> 一部介助が必要 (必要な内容 食べやすいように取り分ける 小さくカットする) ・自立
	② 使用する用具
	<input checked="" type="radio"/> 深皿 <input checked="" type="radio"/> 滑り止めマット ・自助具スプーン、フォーク <input checked="" type="radio"/> 市販スプーン、フォーク可 ・箸の使用可(練習箸、市販の箸)
	③ 食事の形態
・軟食 ・粗きざみ食 <input checked="" type="radio"/> 食べ物によって少しカット ・普通食	
④ 食事の食べ方	
・特に気をつけることはない <input checked="" type="radio"/> 好きなものを先に食べる ・あまり噛まない <input checked="" type="radio"/> 詰め込んでしまう ・主食、副食を交互に食べる ・特定の食べ物しか食べない (特定の具体的内容) ・一部苦手な物を除き食べる (苦手なものの具体的内容) ・好きな食べ物 (好きな食べ物の具体的内容 ウィンナー、きゅうり、いちご)	
⑤ 食事時間	
・15分以内 <input checked="" type="radio"/> 30分以内 ・40分～60分程度	
食事で気をつけること (特に調味料の使い方で配慮が必要な場合は記入します) 口に詰め込んでしまうため、途中で飲み物を少しずつ飲ませる	

<p>整理整頓</p>	<p>①衣服の片付け <input checked="" type="radio"/>手伝いが必要 ・声かけをすることができる ・自分で片づけることができる</p> <p>②物の整頓 <input checked="" type="radio"/>手伝いが必要 ・声かけをすることができる ・自分でできる</p> <p>③物の準備 <input checked="" type="radio"/>手伝いが必要 ・声かけをすることができる ・自分から取り組む</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>気をつけること 学校等、いつも全く同じパターンで置き場所を決めると、声かけでできるようになります</p> </div>
-------------	--

日常 3

<p>移動の方法</p>	<p><input checked="" type="radio"/>独歩 ・困難 ・寝返り ・腹パイ ・這う ・膝歩き ・杖（種類： ） ・白杖 ・歩行器の使用（種類： ） ・車イス使用（自力 一部介助 全介助） ・電動車いすの使用 無 有</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>気をつけること つまづいたりするため、そばに必ずついている</p> </div>
<p>移動での留意</p>	<p>①移動中の様子 <input checked="" type="radio"/>手をつなぐなど介助が必要 ・独歩はできるが飛び出しがあるため注意が必要 ・独歩はできるが一部見守りが必要 ・安全に移動できる</p> <p>②動きについて ・走り回ること 無 <input checked="" type="radio"/>有 （どんな時に 自動ドアに向かっていくので注意が必要です ）</p> <p>③安全の様子（信号について） ・理解している ・理解しているが飛び出しがある <input checked="" type="radio"/>理解していない</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>気をつけること（特に安全面で気をつけることがある場合は記入します） 階段の昇り降りは、下を見ていないため注意が必要です</p> </div>

理解について	<p>① 言葉の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常会話 <input checked="" type="radio"/> 身の回りの物の名称 <input checked="" type="radio"/> 禁止や注意の理解 ・指示理解 (内容 日常生活のことは、分かるときがある) <p>② 金銭の理解</p> <p>(内容 難しい)</p> <p>③ 電話・携帯電話</p> <p><input checked="" type="radio"/> 難しい ・受けることができる ・自分からかけることができる</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>日常で使っている方法・使用上の注意を記入してください</p> </div> <p>④メール</p> <p><input checked="" type="radio"/> 難しい ・相手からのメールを読み取れる ・送ることが出来る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やりとりできる <p>⑤ 時計の理解</p> <p><input checked="" type="radio"/> 理解できない ・何時という単位なら理解している (デジタル・アナログ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間の理解ができる (デジタル・アナログ) <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>理解内容を具体的に記入してください</p> </div>
--------	---

コミュニケーション 1

8. 本人の特性

趣味 関心	<p>① 室内での好きなこと</p> <p>ピアノ、音楽を聴く、歌う、クインテット、DVD、電車のおもちゃの研究</p> <p>② 外での好きなこと</p> <p>ブランコに乗ること</p> <p>③ 手・嫌いなこと</p> <p>バイクの音</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>気をつけること</p> <p>好きなことがあると、突然向かっていくので注意が必要</p> </div>
----------	---

<p>くせや こだわり</p>	<p>①くせの有無 <input checked="" type="radio"/>無 ・有 ②こだわりの有無 <input checked="" type="radio"/>無 ・有</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>くせ・こだわりの具体的内容</p> </div>
<p>自傷 他害</p>	<p>① 自傷の有無 ・無 <input checked="" type="radio"/>有 [自傷の内容と起こす原因 イライラすると、顎をたたくことがある]</p> <p>② 自傷の対処と起こさせない工夫 [イライラする前に、気分を変えてあげるようにする]</p> <p>③ 他害の有無 <input checked="" type="radio"/>無 ・有 [他害の内容と起こす原因]</p> <p>④ 他害の対処と起こさせない工夫 []</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>気をつけること</p> </div>

特性 1

<p>パニック と本人の 関わり方</p>	<p>①パニックの様子 ・まったくない ・ほとんどない <input checked="" type="radio"/> 時々ある ・よくある</p> <p>②パニックを起こしやすい要因</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>パニックになってしまう事柄を具体的に記入します。</p> <p>自分の気持ちがなかなか伝わらなかった時</p> </div> <p>③パニックを起こした時の様子</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>後ろへのけぞる</p> </div> <p>④パニックを起こしている時間</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>2, 3分であまり長くはない</p> </div> <p>⑤パニックを起こした時の対処方法</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>身体にふれて止めたり、歩くことを促す</p> </div> <p>⑥パニックが落ち着いた後の様子</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>相手に自分から寄って行ったり、笑顔がでる</p> </div>
<p>過 敏</p>	<p>①過敏 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有</p> <p>②過敏の内容 (聴覚 ・ 触覚 ・ 嗅覚 ・ 味覚 ・ その他)</p> <p>③具体的な内容 ()</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>気をつけること</p> </div>

<p>対人の 関わり</p>	<p>① 初めての人との関わり <input checked="" type="radio"/>人見知りする • 特定の人(男女)なら可 • 誰とでも可</p> <p>② 楽しくかかわれる人のタイプ 女性、ほんわかしている人、ニコニコしている人</p> <p>④ 苦手な人のタイプ 不機嫌そうな人、声の大きい人</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>気をつけること あまり大声で働きかけず、やさしく語りかけるようにする</p> </div>
<p>環境の 変化につ いて</p>	<p>① 初めての環境での様子 • 緊張する <input checked="" type="radio"/>時間と共に慣れる • すぐに慣れる</p> <p>② 自分が好む環境 明るい場所</p> <p>③ 苦手な環境 うるさい場所</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>気をつけること 事前にどこの場所か何を行うか声かけを行う</p> </div>
<p>外出につ いて</p>	<p>① 外出の頻度 • よく出る • 時々外出する <input checked="" type="radio"/>あまり外出しない</p> <p>② 好きな場所</p> <p>③ 嫌いな場所</p> <p>④ 交通機関の利用 <input checked="" type="radio"/>付き添いが必要 • 見守りで可 • 自立</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>気をつけること バス、電車の利用時は座れるようにしている</p> </div>

栄養摂取・水分摂取・服薬の時間と内容

1日の栄養総摂取量	栄養摂取の回数	一日の水分補給の総摂取量	水分補給の回数
600 cc	3 回	650 cc	2 回

時間帯	栄養・水分の時間	注入の内容	服薬の時間と内容
午前 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	6:00 (40分) 10:30 (30分) 12:00 (40分)	ラコール 200cc+白湯 50cc 白湯 250cc ラコール 200cc+白湯 50cc	<p>・各食後、粉薬は少量の白湯で溶いて注射筒で注入する。 ・水薬はそのまま注射筒で注入する。</p> <p>ダントリウム、ガスマチン、ミオナール、ホリゾン、ギャバロン、デパケン 以上 Aセット</p> <p>Aセット</p>
午後 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	3:30 (30分) 7:00 (40分)	白湯 250cc ラコール 200cc+白湯 50cc	<p>薬の量が多い場合は、決まっていればこのようにセットとして書くことができます</p> <p>Aセット+デパス、フェノバル、チラージン、ロゼレム、トリクロリール</p>

姿勢、方法など注意すること

- ・左側臥位で注入前に必ずエアを引いてください。
- ・注入前、鼻カテーテルが胃に入っていることを確認してください。

医療的ケアに関して特に補足したい内容

医療的ケアの内容	補足説明の具体的内容
----------	------------

<p><経管栄養></p> <p>ラコール 200cc } 40分程度で 白湯 50cc } 注入</p> <p>食後 投薬</p>	<p>○注入物を作る際に、60℃以上のお湯は使用しないでください。</p> <p>○人肌程度になっているか、確認して注入してください。</p> <p>○注入する前には、必ず胃残をチェックして、異常がある場合には連絡をしてください。</p> <p>○チューブにつけてある印が鼻の脇にあるか（チューブがずれていないか）確認してから注入してください。</p> <p>○薬は少量の白湯で溶き、シリンジで注入してください。その後、少量の白湯をシリンジで注入して、チューブ内に薬が残らないようにしてください。</p>
<p><吸引></p> <p>口、鼻腔 6.5cm } 気管切開部 7.0cm } を限界に</p>	<p>○人工鼻をはすす際には、必ずカニューレ部を押さえるようにして、丁寧にはずしてください。</p>
<p><その他></p>	<p>○人工鼻が分泌物などで汚れた時は、すみやかに新しいものと交換してください。</p> <p>○気切部のガーゼがひどく汚れたり、濡れたりした場合は、新しい物を交換してください。その際、カニューレを動かしてしまうことで喉の奥を傷つけないように注意してください。</p>

食 事

① 食事の形態

- ・経管栄養 ・胃ろう ・腸ろう ・ペースト ・**ミキサー** きざみ食
- ・粗きざみ食 ・常食
- ・増粘剤の有無 無 **有** (使用している内容 **食材による**)

② えん下

- ・誤えんの有無 **無** 有 (様子)

③ 介助の様子

- ・**全介助** ・一部介助 ・介助なし

④ 食事の食べ方

- ・特に気をつけることはない
- ・好きなものを先に食べる ・あまり噛まない ・詰め込んでしまう
- ・主食、副食を交互に食べる
- ・特定の食べ物しか食べない
(特定の具体的内容)
- ・**一部**苦手な物を除き食べる
(苦手なものの具体的内容 **生野菜**)
- ・**好きな**食べ物
(好きな食べ物の具体的内容 **肉、乳製品**)

⑤ 使用する用具

- ・深皿 ・滑り止めマット ・自助具スプーン、フォーク
- ・その他使用している食器具(**シリコンスプーン、エプロン**)

⑥ 姿勢

- ・**抱っこでの姿勢** ・寝た姿勢 ・車イス、座位保持イス ・座位 ・イス使用
- ・テーブル、カットテーブル必要

気をつけること

スプーンを噛んでしまいやすいので、気を付けてください

<p>生理</p>	<p>・生理の有無 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有</p> <p>・使用している生理用品 ()</p> <p>気をつけること</p>
<p>着脱</p>	<p>・全介助</p> <p>・一部介助 着衣 (介助する内容:)</p> <p>脱衣 (介助する内容:)</p> <p>気をつけること</p> <p>着せる時には洋服を準備して手、足を迎えに行くようにする。動かない側から先に着せる。</p>
<p>入浴</p>	<p>・全介助</p> <p>・一部介助 (自分で出来ること)</p> <p>・家庭での入浴方法 (抱っこ、バスチェア、その他)</p> <p>気をつけること</p> <p>着替え時には、脱臼・骨折などに注意して行う</p>
<p>洗面など 身だしなみ</p>	<p>・全介助</p> <p>・一部介助 (自分で出来ること)</p> <p>気をつけること</p>

<p>移動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・困難 ・寝返り ・腹パイ ・這う ・膝歩き ・歩行器の使用 ・車イス使用 自力 一部介助 全介助 <p>気をつけること</p> <p>腕、足は脱臼につながるので、抱くときの姿勢に配慮してください</p>
<p>骨折 じょくそう</p>	<p>骨折の有無</p> <p>無 有(どの部位： いつ頃：)</p> <p>じょくそうの有無</p> <p>無 有</p> <p>気をつけること</p> <p>おむつ替えや着替え時に気を付けてください</p> <div data-bbox="871 647 1422 1137"> </div> <div data-bbox="871 1155 1422 1330"> <p>骨折… ———</p> <p>じょくそう… ○</p> <p>該当の部位に記入して下さい。</p> </div>
<p>身体機能</p>	<p>まひの様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四肢まひ ・両まひ ・片まひ (右 左) <p>緊張の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低緊張 ・緊張が強い <p>側わんの様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無 ・有 (その様子) <p>使用している装具等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・矯正靴 ・短下肢装具 ・長下肢装具 ・コルセット ・移動介護ベルト ・保護帽 ・その他() <p>気をつけること</p> <p>身体の全体的バランスを見て欲しい。注意点を再度確認して欲しい。</p>

7. コミュニケーション

<p>本人から 相手への 伝え方</p>	<p>① 日常のコミュニケーション方法 <input type="checkbox"/> 表情 <input type="checkbox"/> 発声 <input type="checkbox"/> 動作 ・ことば ・その他 ()</p> <p>② 要求の方法 <input type="checkbox"/> 未確立 <input type="checkbox"/> 表情 <input type="checkbox"/> 発声 <input type="checkbox"/> 動作 <input type="checkbox"/> ことば ・その他 ()</p> <p>③ 快・嬉しい表現 <input type="checkbox"/> 表情 <input type="checkbox"/> 発声 <input type="checkbox"/> 動作 <input type="checkbox"/> ことば ・その他 ()</p> <p>④ 不快・嫌な表現 <input type="checkbox"/> 表情 <input type="checkbox"/> 発声 <input type="checkbox"/> 動作 <input type="checkbox"/> ことば ・その他 ()</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>表現方法を具体的に記入して下さい 嬉しいときは、表情が緩み口元が笑ったような感じになります。時に笑い声をあげたりします。不快な時は眉の間にしわがよります。う〜っと声を出す時もあります</p> </div>
<p>子どもへの 伝え方</p>	<p>① 子どもに伝える方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉で説明する <input type="checkbox"/> 言葉と動作で説明する ・絵カードや写真を活用して説明する ・その他 () <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>気をつけること 新しく何かを行ったり次の動作に移るときなど、必ず言葉かけをしてください。例えば、「次は〇〇をするから、今から準備をしようね」とか「これから車いすに乗って移動するよ」とか「〇〇はこれでおしまいにするからね」と言うようにです。</p> </div>

8. 本人の特性

<p>興味 関心</p>	<p>① 室内での好きなこと 音の出るおもちゃで遊ぶこと</p> <p>② 屋外での好きなこと 散歩、やわらかい風に吹かれること</p> <p>③ 苦手なこと 室内での光（フラッシュや点滅など）</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>気をつけること 急な明暗には発作を誘発しやすいです</p> </div>
<p>情緒面 の 様子</p>	<p>① 日常の様子 ・安定している ・時々不安定（パニック、自傷、他害）になる ・不安定（パニック、自傷、他害）なことが多い</p> <p>② 不安定になった時の状態 泣く</p> <p>③ 不安定になった時の対応・方法 抱き寄せると落ち着く</p> <p>④ 不安定がおさまる時間の目安 その時の状況によるが5分以内</p> <p>⑤ 不安定になると考えられる原因 見知った人がいなくなったりすると不安になるようです</p> <p>⑥ 予防の方法 そばを離れる時は、言葉かけをしていく</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>気をつけること</p> </div>

<p>対人の 関わり</p>	<p>① 初めての人との関わり ・人見知りする ・特定の人(男女)なら可 ・誰とでも可</p> <p>② 楽しくかかわれる人のタイプ 明るいタイプのやさしい女の人</p> <p>③ 苦手な人のタイプ 声の大きな男の人</p> <p>気をつけること 接するときにはやさしく言葉かけをしてほしい</p>
<p>過敏</p>	<p>① 過敏の有無 無 有</p> <p>気をつけること</p>
<p>環境の 変化に ついて</p>	<p>① 初めての環境での様子 ・緊張する ・時間と共に慣れる ・すぐに慣れる</p> <p>② 自分が好む環境 ほどよく音楽が流れている楽しい室内</p> <p>③ 苦手な環境 大きな音がしてうるさかったり、また人が頻繁に動いたりする落ち着かない</p> <p>気をつけること</p>
<p>外出に ついて</p>	<p>① 外出の頻度 よく出る ・時々外出する ・あまり外出しない</p> <p>② 好きな場所 公園など自然が多いところ</p> <p>③ 嫌いな場所 せまい場所、暗い場所</p> <p>気をつけること</p>